



# 練馬区体育協会 ニュース

加盟 (財) 東京都体育協会

創立 昭和24年10月(1949)

第36号・37号合併号

発行 昭和62年1月15日



第五回光が丘ロードレース大会

全国一都十三県より

健脚一、一五〇名が参加

武蔵野を走る

十二月七日(日)午前九時開会  
都立光が丘公園外周回コース

主催 練馬区体育協会

共催 練馬区教育委員会

後援 (株)テレビ東京

協賛 日本ゴム(株)

雷印乳業(株)

主管 練馬区陸上競技協会

すばらしい天候に恵まれ、本年から公園外の周回コースを警察の御協力ご指示を戴き、一人の事故者もなく無事終了しました。参加選手二一五〇名、十二種目「若者男女汗を流しながら走る姿は本当に良いものだなあ」——遠くは三重、愛知、長野、福島県より参加され、また八十一才のご高齢の方も完走され、特別賞は、遠来者と最高年齢者に贈られた。

大会役員、競技役員、そして大ぜいの応援の皆さまの御協力を心から感謝申し上げます。

◎一般女子四〇才未満五キロ米

- 一位 中込真由美 二十三分三五
- 二位 藤田まゆみ 二一分三七
- 三位 伊藤昌子 二一分三九

◎一般女子四〇才以上五キロ米

- 一位 鈴木初子 二〇分三九
- 二位 菅原真澄 二一分三四
- 三位 田中麗子 二一分三八

◎一般男子四〇才未満五キロ米

- 一位 佐藤正樹 十五分三七
- 二位 前田政光 十五分五五
- 三位 坂本讓次 十六分十六

◎一般男子四〇才代五キロ米

- 一位 戸村義勝 十六分三三
- 二位 国島忠治 十七分〇一
- 三位 松原鉄雄 十七分〇一

◎一般男子五〇才代五キロ米

- 一位 田中浜男 十七分十五
- 二位 畠中 宏 十七分三四
- 三位 秋田 駿 十七分四七

◎一般男子六〇才以上五キロ米

- 一位 堀内克巳 十八分四四
- 二位 圓谷一雄 十九分〇七
- 三位 松本良夫 十九分三五

◎一般男子四〇才代十キロ米

- 一位 南雲重男 三三分二二
- 二位 中山公彦 三三分四八
- 三位 沼田光男 三四分一九

◎一般男子五〇才以上十キロ米

- 一位 水上 稔 三四分四四
- 二位 矢内茂三 三四分四九
- 三位 大場正男 三六分二二

◎一般女子四〇才未満十キロ米

- 一位 堤 弓子 四二分〇二
- 二位 仲谷美津子 四二分二九
- 三位 川田和代 四三分一六

◎一般女子四〇才以上十キロ米

- 一位 後藤 翠 四〇分三三
- 二位 山崎俊子 四二分三一

- 三位 田中幸栄子 四二分五四
- ◎一般男子三〇才未満十キロ米
- 一位 佐川利光 三一分五二
- 二位 早川節男 三二分三〇
- 三位 萩原明博 三二分五二
- (天野文男)
- 三位 和島保人 三二分四四
- 二位 三瓶清二 三二分四七
- ◎一般男子三〇才代十キロ米
- 一位 佐川利光 三一分五二
- 二位 早川節男 三二分三〇
- 三位 萩原明博 三二分五二
- (天野文男)



柔道競技会場

第三十九回区民体育大会

全競技順調に消化  
史上最高の参加 !!

バレーボール競技

一般男女の部

八月二十四・三十一日

九月七日

家庭婦人の部

八月二十六日・三十一日

九月二日・七日

中学生の部

九月十四日

場所 総合体育館・光ヶ丘第五小

一般男子の部 参加二十チーム

・準決勝

谷原クラブ 2-1 ちくま

九輪会 2-0 仲善クラブ

・決勝

九輪会 2-1 谷原クラブ

一般女子の部 参加十一チーム

・準決勝

アタクシー 2-0 ひかりク

仲好会 2-0 光陵会

・決勝

アタクシー 2-0 仲好会

家庭婦人の部 参加六十四チーム

・準決勝

KVC 2-1 芙蓉クラブ

IVY 2-1 練馬クラブ

・決勝

KVC 2-0 IVY

中学生の部 参加五十九チーム

・中学男子の部 優勝豊玉中A

二位学園中 二位練馬中A

三位明二中 三位三原台中B

〃八坂中 〃光ヶ丘一中

家庭婦人は参加チームが十チーム

も増え、みんなのスポーツ」とし

ての広がりもみせ、一方では都代

表として全国大会にも出場すると

いう実力ある選手も育ってきまし

た。底辺拡充とレベルアップが平衡し

て行われるのが理想であり、更に

努力しなければと考えております。

銃剣道競技

六一年九月七日(日)

練馬区立北町中学校体育館

参加人員 四三〇名

◎団体戦

一位 昇龍A

二位 重追A

三位 四中A

三位 工藤剣友会A

◎個人戦

・初段の部

一位 山口和彦

二位 武井英彦

三位 佐藤一

雪印乳業株式会社

新宿区本塩町14

TEL 358 — 2464

三位 柄倉大幸  
二段の部

一位 三浦 尚

二位 田中 隆

三位 萩原祐二

三位 西形浩幸

三、四段の部

一位 二宮祐幸

二位 野口弘樹

三位 雄山 大

三位 酒田孝男

本大会も年々参加チームが増え、過去最高の一〇八チームが参加し、熱戦を展開した。団体戦は昇龍Aチームが、順当に勝ち上がり決勝戦で重追Aチームを激戦の末破り優勝した。平均年齢二十二才であり若さと積極的な試合はこびで他チームを終始圧倒して優勝したのは日頃の努力の成果であり、今後の各種大会での活躍が期待される。特に大将野口三段の活躍は素晴らしい。団体戦全勝の成果を収めたのは見事であった。又個人戦においても準優勝する等その活躍ぶりは目を覚ますものがあった。今後共同努力を精進を続けて銃剣道の発展のために頑張る。

(村井敏夫)

軟式庭球競技

九月七日、九月二十一日、九月二十六日、九月二十八日各日曜日  
練馬東中、大二中、学付中、豊玉中、高野台各コート  
参加選手 一一〇名

◎団体戦

◎中学男子

優勝 貫井中

準優勝 練馬中

三位 学付大泉中

三位 石神井中

◎中学女子

優勝 学園中B

準優勝 中村中A

三位 開四中A

三位 開四中B

◎一般男子

優勝 とよたまB

準優勝 桑 門

三位 とよたまA

三位 井草A

◎一般女子

優勝 羽沢A

準優勝 石神井台

三位 高野台A

三位 とよたまA

◎個人戦

◎男子一部

一位 岡田 小杉 とよたま

二位 桜田 小林 とよたま

三位 木村 渡辺 やじろへえ

三位 佐藤 加藤 井草

◎成年男子

一位 舟橋 坪 石神井台 桑簡

二位 古瀬 古賀 桑門

三位 高梨 山口 早宮

◎壮年男子

一位 赤尾 棚橋 桑門

二位 橋本 橋本 桑門 早宮

三位 吉野 鷺尾 桑門

◎女子一部

一位 上村 太田 高野台

二位 小川 平川 開四

三位 野尻 一瀬 石神井台

◎女子二部

一位 五十嵐 高橋 大南

二位 幸田 須釜 大南

三位 青木 佐藤 開四

三位 須貝 佐々木 いづみ

後記

今年一般の団体戦が雨で流れたが、その他は順調に行われた。特に団体戦はすばらしいカップを教育委員会より戴き各選手熱戦を展開した。レベル的にも徐々にアップしており今後期待される。尚中学、一般共同時に試合が出来るコートの設置を是非お願いしたい。

剣道競技

九月二十一日

総合体育館

参加選手 一七〇〇名

◎小学男子四年の部

一位 米屋男一 東松館

二位 小山賢吾 大泉剣児会

三位 関 泰治 大泉剣児会

三位 水越隆作 大泉剣児会

◎小学男子五年の部

一位 幸島伸元 泉新剣友会

二位 酒井久宣 心剣道教室

三位 浅野紀元 大三道場

三位 小林嗣尚 大泉剣児会

◎小学男子六年の部

一位 藤川智嗣 練馬剣友会

二位 若月裕司 東松館

◎中学男子二年の部

一位 市川和史 丸山剣友会

二位 田植政徳 丸山剣友会

三位 田野辺秀樹 丸山剣友会

三位 相沢寿泰 東松館

◎中学男子三年の部

一位 羽成隆幸 練馬剣友会

二位 佐藤洋尚 田柄中学校

三位 田中栄啓 東大泉剣友会

三位 諸川一郎 大四道場

◎中学女子一、二、三年の部

一位 井口純子 南田中青少年育成 剣道部

二位 重田京子 大泉剣児会

三位 澤田智子 大泉剣児会

三位 滝島昌美 大泉西中学校

◎高校男子の部

一位 原 友昌 井草高校

二位 高橋幸治 東松館

◎中学男子一年の部

一位 田村道夫 丸山剣友会

二位 児玉 猛 大泉剣児会

三位 中村崇裕 橋戸剣道団

三位 原田昌尚 石神井東 中学校

◎中学男子二年の部

一位 野本悦弘 橋戸剣道団

三位 若林 勝 大泉剣児会

◎小学女子四、五、六年の部

一位 榎谷奈穂 大泉剣友会

二位 洲上亜紀子 さかえ 剣道教室

三位 和田田紀子 さかえ 剣道教室

三位 中島美樹 浩心館

三位 和田田紀子 平田道場

三位 和田田紀子 さかえ 剣道教室

<p>コースター(株) 東松館道場父母会会長 渡 辺 俊 石神井町7-5-7 TEL 997-4448</p>	<p>鍛守道場 練馬区桜台4-33-22 TEL 991-0583</p>	<p>(株)和光ホームサービス 練馬区関町東1-27-1 TEL 920-6559</p>
---	---	---

- 三位 赤塚英児 東松館
- 三位 波平 毅 大東文化大学 第一高等学校
- ◎高校、大学、一般女子の部
  - 一位 大井千鶴子 岡田道場
  - 二位 唐石恵子 大泉北高校
  - 三位 青山純子 橋戸剣道団
  - 三位 藤山さやか 東松館
- ◎家庭婦人の部
  - 一位 大橋由美 丸山剣友会
  - 二位 関根ツヤ子 練武会
  - 三位 関口テイ 大三道場
  - 三位 古川奈々子 剣道教室
- ◎一般男子二段以下の部
  - 一位 斎掛竜一 石神井剣友会
  - 二位 上原伸夫 中村剣友会
  - 三位 山田昭明 丸山剣友会
  - 三位 辻 憲治 東松館
- ◎一般男子三段の部
  - 一位 佐藤利秀 練馬剣友会
  - 二位 鴻田 学 小竹小学校 P.T.A剣道部
  - 三位 高木常雄 練馬剣友会
  - 三位 鶴見 仁 丸山剣友会
- ◎一般男子四段の部
  - 一位 榎本松雄 東松館
  - 二位 諏訪淳夫 浩心館 平田道場
  - 三位 坂口耕史 橋戸剣道団
  - 三位 重松 公 大三道場

年々選手の技量が上達し、素晴らしい試合が多かったが、小、中学生は10人抜で行われるので、トーナメント戦にするべきだとの声も多く、見直す時期ではないかと思われる。

高校、一般の部では、女子の参加が半数にも達し、子供達と共に稽古に励む家庭婦人の姿を想像するとき、ほほえましい限りです。

今後の剣道発展に明るい未来を感じた一日でした。(森野符公穂)

**相撲競技**  
九月七日(日)  
総合体育館 相撲場  
◎学年別総当り戦  
。二年生男女  
一位 北住慎亮  
二位 嘉数たけゆき  
三位 鈴木初美  
。三年女子  
一位 小坂陽子  
二位 鈴木悦子  
三位 野坂敦子  
。三年男子  
一位 林 聡  
二年 小川 進  
三年 野口裕也  
。五年女子  
一位 野口友美  
。五年男子  
一位 小坂修一  
二位 対馬 卓  
三位 鈴木良和  
。六年男子  
一位 小川 聡  
。中学

- 一位 山本 享
- 。一般
- 一位 治山雄司
- テニス競技**  
十月五日、十月十日、十月十二日  
豊玉中庭球場、高野台陸球場  
参加選手 五一八名  
◎男子ダブルスA  
優勝 占部、中島  
◎男子ダブルスB  
優勝 田村、野原  
◎女子ダブルスA  
優勝 清水、米山  
◎女子ダブルスB  
優勝 荒井、松原  
◎混合ダブルス  
優勝 鶴、鶴  
◎壮年ダブルス  
優勝 加藤、吉村

後記 奮闘誠也  
懸念された天候も晴天に恵まれ、無事終了した。層の厚さを反映して男女共毎年優勝者が替る激戦であった。Bクラスでは教委、協会の教室出身者が出場していた、今後の活躍を期待したい。壮年組では混合を含め三種目出場していたが二種目が妥当ではないでしょうか、運営面からみると参加選手数とコート数日程からほぼ限界に近い数字といえる。今後出場種目の制限等改善を必要とされるのではないのでしょうか。

**柔道競技**  
十月五日(日)に練馬区立総合体育館において、練馬区柔道会の主管のもとに幼年の部から壮年の部まで計五二〇名、中学団体二四チーム、高校団体十一チームの参加者を集めて第三九回練馬区民体育大会柔道競技会が開催された。各試合とも熱のこもった好試合が展開され、日頃の成果を十分に発揮しようと皆一生懸命であった。また、競技会の中で日本の強化選手である村上修司四段による十人掛け試合も行われ、日本の一線級の技術が披露された。皆、真剣な目で見つめ、その技の切れに惜しめない拍手を送り、良き手本としようとしていた。約八時間におたって競技会は行なわれ、盛会のうちにもその幕を閉じた。

なお、各部門の優勝者は次の通りである。

- 幼・小一—小坂英司(明徳館)
- 小二—鹿見山準人(鍛守道場)
- 小三—小野二郎(鍛守道場)
- 小四—関口秀明(練馬警察)
- 小五—新井和彦(学園武道場)
- 小六—小野太郎(鍛守道場)
- 中一—福田朋史(石神井警察)
- 中二—中林英弘(貫井中)
- 中三—米本良二(練馬東中)
- 女子中学—並木佐代(大泉中)
- 女子高校一般—伊藤尚子(石神井警察)
- 壮年—窪田英彦(総合体育館)
- 段外—中島啓次郎(光丘高)
- 初段—菊田早苗(練馬東中)
- 二段—高玄二郎(日大)
- 参段—金野 潤(日大)
- 中学団体—練馬東中A
- 高校団体—石神井高校

学大サッカー同好会 朝日奈 マスミ 新座市 道場 2-3-13 TEL 0484-77-6334	旭ヶ丘サッカー同好会 三原 功 旭ヶ丘 1-59 TEL 953-4023	(有) 千草屋 桜台 5-11-1 TEL 991-4007	ひのきや商事(株) 檢山隆史 桜台 2-34 TEL 992-7205
---	--	--------------------------------------	--

なぎなた競技

十月五日(日)

総合体育館 剣道場

● 演技子供部(一・二本)

一位 春山朝美、中村栄美

二位 鴨川晶子、宇田川志緒

● 演技競技(一・二本)

一位 新島 典、三橋京子

二位 伊阿彌静子、藤田まゆみ

三位 高橋幸子、加部八重子

● 演技競技(二・四・五本)

一位 佐藤みどり、加藤貴恵子

● 個人試合

一位 佐藤みどり

二位 新島 典

三位 早坂良子

● 紅白試合

優勝 八本対五本 紅チーム

後記 高野 英子

爽やかな秋晴れのお天気に恵まれ、来賓父兄の皆様のお援で会は大いに盛りあがりました。かわいい子



供達の稽古着姿もりりしく、礼儀正しく一心に励む有様にたくさん

の拍手が湧きました。成人の人達も負けじと目頭鍛えた練習の成果

を発揮し、気魄あふれる試合に圧倒されるものがありました。年々

盛んになりつつあるなぎなた道の明日への飛躍をめぐして大いに頑

張りたいと決意を新たに致しました。皆様の御協力ほんとうにありがた

がございました。

十月十二日(日)

中大グランド跡地一校コース

参加 六百三十一名

● 一般男子の部

1.城北クラブA 五七分五六秒

2.練馬保善クラブ 五八分〇一秒

3.氷川台クラブA 五九分三九秒

● 壮年男子及び女子の部

1.城北クラブC 六一分三二秒

2.練自走友部D 六五分二〇秒

3.下水道局練支部 六六分〇五秒

● 高校男子の部

1.早大学院A 五八分〇六秒

2.大泉高校 五九分五六秒

3.早大学院C 六一分五三秒

● 中学男子の部

1.貫井中A 六〇分二五秒

2.石神井中A 六〇分二九秒

3.大泉学園中 六二分三〇秒

● 中学女子の部

1.貫井中A 六九分四三秒

2.中村中 七二分〇七秒

3.貫井中B 七二分四八秒

後記 加藤 春雄

昨年の約三倍の八十三チームの参加をえて、盛大に行うことができた。レースも接戦で、駅伝ならで

わの迫熟した勝負がくりひろげられ、区民祭の一部に参加できた。

● 陸上競技

十月十九日(日)

中大グランド跡地陸上競技場

参加人員

● 中学男子 一〇〇米

1.阿部 哲也 田柄 十二秒一

2.小滝 志史 三原台 十二秒一

3.赤塚 慶吾 田柄 十二秒二

● 中学女子 一〇〇米

1.西山めぐみ 田柄 十四秒〇

2.小野木弓子 三原台 十四秒一

3.鳥腹桜子 光が丘一 十四秒二

● 高校男子 一〇〇米

1.佐藤 寿典 井草 十一秒七

2.小野友紀夫 大泉 十一秒九

3.梶木晴史 大泉中OB 十二秒一

● 高校女子 一〇〇米

1.菊地世里絵 井草 十三秒八

2.谷口裕美子 石神井 十四秒五

3.久米川実穂 練馬 十四秒八

● 一般男子 三十才未満一〇〇米

1.黒沢文彦 大泉高OB 十二秒一

2.内田 克彦 東大泉 十二秒四

3.西山 公浩 土支田 十二秒五

● 一般男子 三十才代 一〇〇米

1.坪多 敬夫 貫井 十二秒八

2.斉藤 正勝 光が丘 十四秒三

3.我妻 一郎 平和台 十五秒三

● 一般男子 四十才代 一〇〇米

1.貫井中A 六九分四三秒

2.中村中 七二分〇七秒

3.貫井中B 七二分四八秒

<p>秋山不動産事務所</p> <p>南大泉 4-10-5</p> <p>TEL 922-6569</p>	<p>[ 建売・買取 ]</p> <p>(株) ソーマ</p> <p>大泉学園町 8-30-23</p> <p>TEL 922-7571</p>	<p>(株) 篠塚京太郎建築設計測量事務所</p> <p>練馬区石神井町 8-42-15</p> <p>TEL 904-1511</p>
---	--	--

- 石神井 西中教員 十四秒一
1. 田中 滋 十六秒三  
2. 北原俊雄 十六秒三  
3. 一般男子 五十五才代 一〇〇米
1. 原田 健 水川台 十五秒一  
2. 斎藤昭二 おぼろ会 十五秒二  
3. 一般男子 六十才代 一〇〇米
1. 朝岡 重太 北町 十五秒〇  
2. 野口正春 おぼろ会 十五秒〇  
3. 小池正三 城北クマ 十六秒三
1. 一般女子 三十才未満 一〇〇米  
2. 本橋郁子 練馬陸協 十四秒七  
3. 中学男子 四〇〇米
1. 粟野 時郎 貫井 五六秒二  
2. 武田 武 田柄 五七秒七  
3. 関谷 健之 貫井 五七秒七
1. 小野友紀夫 大泉 五三秒九  
2. 山田 雅仁 大泉 五五秒〇  
3. 岩淵 航太 井草 五五秒一
1. 一般男子 三十才未満 四〇〇米  
2. 名取 明彦 三原台 五八秒九  
3. 一般男子 四十才代 四〇〇米
1. 眞瀬 喜一 水川台 六二秒〇  
2. 丸山 武富 春日町 六六秒七  
3. 中学女子 八〇〇米
1. 所 英利佳 中村二分三六秒五  
2. 森田 敦子 上石 三三秒七  
3. 若沢佳寿栄 貫井二分三八秒九
1. 大村 伸子 井草二分四四秒二  
2. 田畑有希子 練馬三分〇四秒〇  
3. 中学男子 一五〇〇米
1. 神田 宏樹 貫井四分三一秒八  
2. 高橋 恒明 貫井四分三四秒五  
3. 荒川 友男 中村四分三五秒八
1. 山村 健二 西 四分二一秒〇  
2. 佐藤義和 光が丘四分二一秒〇  
3. 宝地戸 裕 大泉四分二六秒七
1. 一般男子 三十才未満 一五〇〇米  
2. 丸山 邦彦 井草四分三二秒五  
2. 吉羽達也 早稲田四分四二秒〇  
3. 村瀬康晴 豊玉南五分〇〇秒〇
1. 一般男子 三十才代 一五〇〇米  
2. 青柳頼光 練馬 四分二七秒五  
2. 根本修二 城北クマ 四分四四秒四  
3. 石田政幸 区役所 五分二九秒二
1. 一般男子 四十才代 一五〇〇米  
2. 菅原富雄 城北クマ 四分四八秒〇  
2. 菅原 博 城北クマ 四分四九秒六  
3. 乾 政義 練馬 四分五二秒八
1. 一般男子 五十才代 一五〇〇米  
2. 佐々木源三 おぼろ会 五分一九秒八  
3. 井上 工一 〃 五分四四秒〇
1. 一般男子 六十才代 一五〇〇米  
1. 野口正春 おぼろ会 五分五七秒七  
2. 一般女子 一五〇〇米
1. 足立ゆかり 城北クマ 四分四四秒四  
3. 中学男子 三〇〇〇米
1. 小林 哲也 貫井十分〇三秒九  
2. 谷 好生 中村十分二秒四  
3. 中嶋 章 光が丘 十分二秒九
1. 山村 健二 西十六分四五秒九  
2. 大須賀 元 大泉十六分五四秒八  
3. 加藤雄一 大泉十七分十六秒一
1. 一般男子 三十才未満 五〇〇〇米  
1. 和島保人 田柄中 十六分三四秒九  
2. 風祭正樹 春日町十六分四六秒四
3. 土橋正勝 城北クマ 十七分二〇秒一  
1. 一般男子 三十才代 五〇〇〇米  
1. 青柳頼光 練馬 十六分三四秒六  
2. 根本修二 城北クマ 十七分〇五秒五  
3. 加藤富一 大泉 十七分五九秒〇
1. 一般男子 四十才代 五〇〇〇米  
1. 菅原 博 城北クマ 十七分二八秒三  
2. 菅原富雄 城北クマ 十七分五〇秒五  
3. 乾 政義 練馬 区役所 十七分五三秒八
1. 一般男子 五十才代 五〇〇〇米  
1. 田名部 恩 城北クマ 十七分四三秒一  
2. 小学生 四×一〇〇米リレー
1. 關二小チーム 六四秒六  
2. 南町小チーム 六八秒二  
3. 練東小チーム 七四秒三
1. 貫井中Aチーム 五四秒六  
2. 貫井中Bチーム 五五秒一  
3. 中村中Bチーム 五六秒〇
1. 混成チーム 五九秒六  
2. 練馬高チーム 五九秒六  
3. 中学男子 四×二〇〇米リレー
1. 田柄中Aチーム 一分四一秒三  
2. 三原台中チーム 一分四二秒二  
3. 中村中Bチーム 一分四三秒〇
1. 井草高チーム 四分四四秒三  
2. 大泉高チーム 四分四五秒七  
3. 石神井高チーム 四分四七秒七
1. 城北おぼろ会 二分四九秒二  
2. 春日町チーム 二分五二秒九  
3. 中学男子 走高跳
1. 吉川 俊文 大泉 一米六五
2. 佐藤 堅也 田柄 一米六〇  
3. 立花 正行 中村 一米五〇  
3. 立花 正行 中村 一米五〇
1. 奥田 慶 中村 一米四〇  
2. 出中 有佳 田柄 一米三五  
3. 谷田部雅子 上石神井 一米二五
1. 茂木 涼 武蔵丘 一米七三  
2. 小野 英之 井草 一米六五  
3. 穂積 敏行 練馬 一米六〇
1. 名取明彦 三原台 一米六〇  
2. 富岡 克志 田柄 一米七五  
2. 大城 雄史 大泉 一米四四  
3. 岩田 圭司 三原台 一米三七
1. 伊波 里子 大泉 四米五六  
2. 関根久美江 田柄 四米三八  
3. 池谷 美穂 貫井 四米二三
1. 岩淵 航太 井草 六米〇四  
2. 佐藤 寿典 井草 六米〇一  
3. 三田 章 井草 五米六九
1. 下田 智代 井草 四米七九  
2. 大場 郁代 石神井 四米六一  
3. 久米田実穂 練馬 四米二二
1. 吉羽 達也 早稲田 五八〇  
2. 内田 克彦 大泉 五米四四  
3. 一般男子 三十才代 走高跳
1. 坪田 敏夫 貫井 五米一三  
2. 一般男子 五十才代 走高跳
1. 原田 健 水川台 三米六七

寿 司 処 と も え

練馬区谷原 1-8-1 (区体育館隣) TEL 995-1855

- ◎一般男子六十才以上 走巾跳
- 1.朝岡 寅太 北町 四米二一  
2.海老沢 実 関町南 三米六一  
3.堀河 庄蔵 春日町 三米三八
- ◎中学男子 砲丸投
- 1.江頭勇二光が丘第三 十二米〇五  
2.縫村 和人 十一米四二  
3.受川 栄之 眞井 十一米三〇
- ◎中学女子 砲丸投
- 1.大沼 薫 上石神井九米六一  
2.荒木 亮子 田柄 九米三八  
3.刈谷 伸代 田柄 九米〇七
- ◎高校男子 砲丸投
- 1.小野 英之 井草 九米一四  
2.鈴木 達也 井草 八米一五  
3.野田 昌志 武蔵 六米三一
- ◎一般男子 三十才未満 砲丸投
- 1.加藤 源八 練陸 十二米〇五  
2.岩崎 幸夫 シホサキ 七米五七  
◎一般男子 三十才代 砲丸投
- 1.堀河 勉 春日町 五米七六  
◎一般男子 四十才代 砲丸投
- 1.北原俊雄 むつみ団地九米一六  
2.田中 牧一 氷川台 七米二六  
3.丸山 竹富 春日町 七米一三
- ◎一般女子 三十才代 砲丸投
- 1.橋元 秀子 早富 八米一七  
2.山田ひろ子 桜台 八米一四
- パドミントン競技
- 十月十九日、二十六日、十二月二日、三日
- 練馬区総合体育館  
参加人員 一、二、四三名
- ◎一般 一部 混合複
- 一位 春日 秀夫(春日)
- ◎一般男子六十才以上 走巾跳
- 二位 合田早余子(エーデル)
- 三位 正田 章二(クリアーズ)
- ◎水田ゆうなぎ(一般)
- 三位 千葉 純子(春日)
- 三位 榎 喜世隆(春日)
- 外川
- ◎一般 二部 混合複
- 一位 高橋 泰夫(クリアーズ)
- 岸 雅江
- 二位 横 清澄(クリアーズ)
- 宮家 明美
- 三位 瀬尾 典昭(一般)
- 横尾 愛子
- 三位 高知 一夫(北西)
- 小野塚い子(秋羽)
- ◎中学生の部
- ◎一部(三年生)男子単
- 一位 筒井 (八坂)
- 二位 青木 (八坂)
- 三位 藤森 (關一)
- 三位 中山 (桜)
- ◎一部(三年生)女子単
- 一位 末原 (石神井)
- 二位 星 (八坂)
- 三位 後藤 (南ヶ丘)
- 三位 上林 (關三)
- ◎一部(三年生)男子複
- 一位 土屋、阿多(八坂)
- 二位 石井、八巻(關)
- 三位 五十畑、川口(關一)
- 三位 板橋、榎藤(桜)
- ◎一部(三年生)女子複
- 一位 井上、小林(南ヶ丘)
- 二位 森山、齊尾(關三)
- 三位 富川、星野(桜)
- 三位 小川、尾田(南ヶ丘)
- ◎二部(一、二年生)男子単
- 一位 千葉 (八坂)
- 二位 井沢 (大二)
- 三位 宮沢 (大二)
- 三位 五十嵐 (關三)
- ◎二部(一、二年生)女子単
- 一位 齊藤 (關三)
- 二位 辻 (關)
- 三位 佐久間 (石神井)
- 三位 岩川 (石神井)
- ◎二部(一、二年生)男子複
- 一位 山外、伊藤(大西)
- 二位 佐藤、藤平(關三)
- 三位 中井川、平池(谷原)
- 三位 松沢、相川(谷原)
- ◎二部(一、二年生)女子複
- 一位 北川、広政(關)
- 二位 平野、内藤(關三)
- 三位 児玉、横沢(關三)
- 三位 丸山、松田(練東)
- ◎一般男子 二部 複
- 一位 横、高橋(クリアーズ)
- 二位 齊藤、石崎(田柄クラブ)
- 三位 生駒、山路(武蔵野音大)
- 三位 重盛、峰(羽桐会)
- ◎一般女子 二部 複
- 一位 下田、和田(エーデル)
- 二位 小池、唐木(エーデル)
- 三位 宮家、岸(クリアーズ)
- 三位 松村、土田(イークル)
- ◎一般男子 単
- 一位 小林 賢治(春日)
- 二位 正田 章二(クリアーズ)
- 三位 永井 直彦(一般)
- 三位 新田 英夫(春日)
- ◎一般女子 単
- 一位 合田早余子(エーデル)
- 二位 佐々木幸子(クリアーズ)
- 三位 津村 和江(ファミリー)
- 三位 島村 裕子(クリアーズ)
- ◎三十五才以上 男子 複
- 一位 新田、木村(春日)
- 二位 齊藤、石崎(田柄)
- 三位 大泉、菊地(ピュア)
- 三位 高辻、高橋(クリアーズ)
- ◎三十五才以上 女子 複
- 一位 芳賀、白倉(練馬)
- 二位 津村、鈴木(秋羽)
- 三位 大野、菊地(エーデル)
- 三位 竹内、塩沢(練馬クラブ)
- ◎四十五才以上 女子 複
- 一位 大神田、西尾(練馬クラブ)
- 二位 相吉、大平(練馬クラブ)
- 三位 唐木、小池(エーデル)
- 三位 明石、渋谷(秋羽)
- ◎四十五才以上 男子 複
- 一位 平田、前田(エーデル)
- 二位 石川、佐藤(上北小)
- 三位 瀧美、毛利(中西小)
- 三位 日比谷、藤森(北西小)
- ◎一般男子 一部 複
- 一位 正田、小寺(クリアーズ)
- 二位 仲田、木村(春日クラブ)
- 三位 春日、篠(春日クラブ)
- 三位 羽毛、齊藤(ウインクス)
- ◎一般女子 一部 複
- 一位 春日、合田(エーデル)
- 二位 大久保、石田(ラットフォールツ)

<p>練馬剣友会</p> <p>紙田 明</p> <p>小竹町 1-21</p> <p>TEL 956-2513</p>	<p>(株)宇田川</p> <p>大泉剣児会会長</p> <p>石神井町 5-23-11</p> <p>関口 三郎</p> <p>TEL 995-2345</p> <p>東大泉 6-19-21</p> <p>TEL 922-0163</p>	<p>(株)丸鉄</p> <p>大泉剣児会会長</p> <p>関口 三郎</p> <p>東大泉 6-19-21</p> <p>TEL 922-0163</p>	<p>武蔵野商事(株)</p> <p>石神井町 2-8-1</p> <p>TEL 997-6241</p>
--	--	---	---

三位 津村、沢 (フアミリ)  
三位 鈴木、安味 (春日クラブ)

●初心者男子 複

一位 竹井、前田 (東亜学園)  
二位 石井、町田 (N・R・T)  
三位 中島、結城 (光が丘)  
三位 松浦、細井 (貫井中)

●初心者 女子 複

一位 田村、泉谷 (早 宮)  
二位 穂苅、中村 (ビュア)  
三位 青木、田中 (シーガルス)  
三位 大西、内田 (秋羽ク)

後記 今来 サキ

区民大会の六日間の日程を終り、ホット一息つけたといったところで、協会の年間事業と並び何かと気苦労の多い事業であるが、又楽しみな大会でもある。私共の協会では競技に参加する総てのランクの方により多く、楽しい試合をしてもらえる事を常に心がけているが、特に本大会は種目も十種目と多岐にわたり、参加しやすい大会であることを旨としている。日程も今年度より延六日を認めてもらい運営上大変スムーズに出来た。又、初心者参加が非常に多くなり、競技レベルも向上してきている事は嬉しく思います。今後は協会登録者以外の一般の方、及び男子年齢別参加者数をのばす事も一つの課題であります。

アーチェリー競技 榎本 芳弘

本年六月より、練馬区の一隅に90m迄射る本格的な「光が丘公園

アーチェリー場」が開かれ、地元愛好者に良き場が与えられ、感謝あると共に、研修に、底辺拡大の為に、より一層の努力をせねばならないと心を新たにしております。

○九月二十八日快晴の下、第一回光が丘月例会を練ア協主催により行う。会員及び多数の学生の参加を得(八十三名)ハイレベルな試合を行うことが出来た。

○十月十二日 第三十九回区民体育大会アーチェリー競技を光が丘にて行う。八十六名の区民の参加と、多くの方々の協力を得盛大に行うことが出来た。

○九月十日-十月十五日の毎水曜夜、総合体育館弓道場にて行う。終了証授与者十五名。

●壮年男子 (五〇-三〇)

一位 吉川 登 五二二点  
二位 内田 英昭 四八九点  
三位 市川 誠一 四七七点

●壮年女子 (五〇-三〇)

一位 碓井 晃子 五〇三点  
二位 砂田 晶子 四四〇点  
三位 大蔵 文子 四三〇点

●一般男子 (五〇-三〇)

一位 陳 慶光 五九七点  
二位 柳川 豊 五九六六  
三位 増島 善秋 五八三三  
●一般女子 (五〇-三〇)  
一位 榊田 紀子 五八一二  
二位 神谷 和子 四六四二

三位 湯川三千代 三九九点  
●大学男子 (五〇-三〇)  
一位 内山 庄栄 五六七点  
二位 石井 秀明 五二六六  
三位 桜井 直彦 三九八八

●大学女子 (五〇-三〇)

一位 青木真由子 四五四点  
二位 内田 千明 四三三三  
●高校男子 (五〇-三〇)  
一位 比留間基晃 五六一点  
二位 滝田 将隆 四七五五  
三位 小松 努 二七〇点

●高校女子 (五〇-三〇)

一位 小島 智恵 四〇八八  
二位 飯野 操 三二八八  
三位 大沢由紀子 二二二二  
●初心者B (三〇)

一位 藤森 正敏 六〇四二  
二位 阿部 義孝 五三三三  
三位 錦織 晴幸 五二二二  
●初心者A (一五)

一位 内藤 久子 六二六二  
二位 森田 智勝 五八〇二  
三位 星 大作 五七二二  
ライフル射撃競技

ライフル射撃競技は十月十日の体育の日に総合体育館のエア・ライフル射撃場にて実施されました。種目はエアピストル・ハンドライフル・エアライフルの伏射の三種目でした。他の種目は又後日実施される事です。  
エアピストル競技は五名の参加で少々淋しい気がしましたが、所持許可をされているのが、日本全

国で五百人だけである事を考えれば我が練馬区もけっして少ない方ではありません。都民大会に出場した大友氏は三五四点の高得点で一位をしめ續いて三三八点の三橋氏と中々の得点でした。ハンドライフルも同じく大友氏の三六八八点、佐藤氏の三五七点と中々の成績をおさめました。

エアライフル伏射六十発競技には山田氏が五七六点で二位の小林氏との差二点で優勝、都民大会出場者の強みをえつけました。又、今回ソウルで行なわれた第十四回アジア大会の射撃部門のライフル射撃に区ライフル射撃協会より二名選手として出場しました。

香西子さんは女子の部門でスモールボアライフル三姿勢個人に八位、同じく団体戦では、木下、香西、小島の組で二位となり、さらに、エアライフル個人では十位、エアライフル団体で三位でした。他に大浦公彦氏はスモールボアライフル伏射個人で六位、同じく伏射団体では三位となり大いに日本のためにカンパしてもらいました。

今後の両氏の活躍に期待し、来るオリンピックにも出場されてよい成績を上げることが希望します。  
●エアライフル伏射六十発競技  
一位 山田番太郎 五七六六  
二位 小林 茂之 五七四二  
三位 吉岡 次雄 五三三三  
●ハンドライフル四〇発競技

一位 山田番太郎 五七六六  
二位 小林 茂之 五七四二  
三位 吉岡 次雄 五三三三  
●ハンドライフル四〇発競技

霞ヶ関信用組合大泉支店

練馬区東大泉 6-34-30  
TEL 923-8581

村本建設(株)

千代田区二番町 3-4  
TEL 238-2151



- 一位 大友 英男 三六八点
- 二位 佐藤幸次郎 三五七点
- 三位 浅原 清志 三五〇点
- エアーストール
- 一位 大友 英男 三五四点
- 二位 三橋 道行 三四八点
- 三位 久保 数倫 三二六點

十月二十六日、十二月七日

総合体育館エアライフル射撃場

●ARS四〇 段位の部

- 一位 竹内 行英 三四五点
- 二位 川崎 啓之 三三二点
- 三位 久保 数倫 三三〇点

●ARS四〇 級位無級の部

- 一位 五十沢敏夫 三二四点
- 二位 佐久間 勉 三一九点
- 三位 田子 隆室 二七〇点

●FSB三P六〇 段位の部

- 一位 大浦 公彦 五七六点
- 二位 香西 武子 五七〇点
- 三位 野上 信幸 五一四点

●FSB三P六〇 段位無級の部

- 一位 山崎 英男 五三〇点
- 二位 竹内 行英 五一六點
- 三位 滝口登志雄 四八四点

●OSBP六〇

- 一位 大岡 俊昭 五五九点
- 二位 山田秀太郎 五三四点
- 三位 吉岡 次雄 五一〇点

●OSBP六〇

- 一位 大浦 公彦 五九五点
- 二位 竹内 行英 五七一点
- 三位 小林 茂之 五五九点

バスケットボール

●中学の部

- 男子優勝 石神井西中
- 準優勝 開進第二中
- 女子優勝 石神井西中
- 準優勝 上石神井中
- 高校の部

- 男子優勝 石神井高校
- 準優勝 井草高校
- 女子優勝 富士見高校
- 準優勝 井草高校
- 一般の部

- 男子優勝 ファウンテンズ
- 準優勝 フェンサーズ
- 女子優勝 L・フェンサーズ
- 準優勝 ライムズ

クレ射撃競技

十月十二日(日) 晴

埼玉県東松山市百穴射撃場

参加人員 五十四名

●トラップ

A組

- 一位 中里 憲治
- 二位 長渡 道弘
- 三位 古谷野正二

B組

- 一位 蓮見 清
- 二位 松本治三郎
- 三位 吉田 賢一

C組

- 一位 眞壁 三司
- 二位 一戸 実
- 三位 及川 睦夫

D組

- 一位 岩島 茂
- 二位 本橋 久雄

三位 原田 良治

E組

- 一位 岩島 勲
- 二位 坂東 義正
- 三位 中島 雅雄

●スキート

A組

- 一位 東 陸之助
- 二位 縄手 隆夫
- 三位 上野 純治

B組

- 一位 河野 勝美
- 二位 中村 信一
- 三位 山田甲子郎

C組

- 一位 斉藤 勇
- 二位 横山 慎司
- 三位 後藤 光幸

後記

長谷川義夫

天候に恵まれ無事終了、選手全員  
の銃砲取扱の万全を期した事を深  
く感謝申し上げます。この大会日  
が練馬区民祭と重なったため、一  
部欠席者が出た事は残念であり、  
今後は日程調整を図るべきである  
クレ射撃においては、都内に競  
技場がなく、現在東京都猟友会を  
基に東京都射撃場の建設促進の  
運動を展開中です。各競技団体の  
皆様方の御協力、ご支援を賜りま  
すようお願い申し上げます。

弓道競技

昭和六一年十月十二日

於・総合体育館弓道場

参加者・五三名

成績

初級の部(無・初段)

- 優勝 鈴木 章司
- 二位 中井 美香
- 三位 小高 靖子

中級の部(二・三段)

- 優勝 殿塚 久雄
- 二位 坂本 紀子
- 三位 高野美代子

上級の部(四段以上)

- 優勝 小沢 忠明
- 二位 上治 令子
- 三位 金井 和子

称号者の部

- 優勝 白井竹四良
- 二位 尾形 聖吉
- 三位 土肥シズエ

上級の部では小沢忠明氏と上治令  
子氏の優勝決定戦が何度やっても  
決らず、遂に的を小さくして決す  
るといふ緊迫した対決であった。  
称号者の部で優勝した白井竹四良  
氏は全射皆中の成績で、区民大会  
初の好記録を残した。  
又、今回は、初級の部に参加者が  
大変多く、弓道人口の底辺の広が  
りを見せて、例年になく賑やかで  
有意義な大会であった。(広瀬 守)

少林寺拳法競技

十月二十六日(日)

練馬区立桜台体育館

参加人員 二六八名

●年少低学年の部

- 一位 東京 小川 真義
- 石神井 小川ひとみ

畳、襖、塗装、ガラス、室内装飾

四釜商店

練馬区富士見台 2-35-10

TEL 970-1948・1904 代表

(有)白山自動車

練馬区大泉学園町 4-27-21

TEL 923-0211

みどり少年野球クラブ



- 一位 須藤まゆみ (日)
- 二位 林田博子 (常)
- 三位 一般男子段外者 (常)
- 一位 田村俊樹 (日)
- 二位 喜多見源太郎 (武)
- 三位 高橋昭夫 (武)
- 少年男子 (武)
- 一位 中沢太一 (日新)
- 二位 末村義直 (常)
- 三位 吉川直文 (常)
- 少年女子 (常)
- 一位 池田亜衣 (常)
- 二位 鶴巻麻子 (武)
- 三位 高田直子 (武)
- 中学生男子 (武)
- 一位 徳田信也 (武)
- 二位 田端将之 (武)
- 三位 陶山 康 (武)
- 中学生女子 (尚)
- 一位 並木みずほ (尚)
- 二位 中村真実 (尚)
- 三位 萩元喜美子 (武)
- 小学生高学年 (武)
- 一位 佐藤徹也 (武)
- 二位 中村友紀 (尚)
- 三位 鈴木英二 (武)
- 小学生中学年 (常)
- 一位 玉井寛章 (常)
- 二位 萩元 剛 (武)
- 三位 五十嵐大平 (武)
- 小学生低学年 (武)
- 一位 中村 桂 (尚)
- 二位 木村賢二 (武)
- 三位 繁浪邦佳 (武)

- 一位 宇佐美佳世 二一秒三
- 二位 古賀由美絵 二一秒四
- 三位 鳥崎 恵 二一秒八
- 小学生二年以下男子二〇〇米
- 一位 北島輝司 三九秒〇
- 二位 岡谷悟郎 四〇秒〇
- 小学生三、四年女子二〇〇米
- 一位 堀込祐希子 五〇秒〇
- 二位 田島佐代子 五〇秒四
- 三位 山本麻衣 五一秒七
- 小学生三、四年男子二〇〇米
- 一位 小林輝樹 三四秒七
- 二位 吉村太一 三六秒二
- 三位 石井定行 三九秒〇
- 小学生五、六年女子二〇〇米
- 一位 増村由美 二九秒七
- 二位 田中恵美 二九秒七
- 三位 愛甲 綾 三六秒二
- 小学生五、六年男子三〇〇米
- 一位 高田雅仁 四九秒〇
- 中学生男子三〇〇米
- 一位 高橋正幸 四六秒八
- 二位 田中満義 四九秒〇
- 三位 百瀬賢太郎 一分一〇秒〇
- 一般女子二〇〇米
- 一位 榊原理恵
- 一般男子五〇〇米
- 一位 増村嗣郎 一分一三秒五
- 二位 榊原勝秀 一分一三秒七
- 三位 松戸秀夫 一分二一秒三
- 参加者 六十一名

みく、区内十四地区に分け予選会を催し、シードされた三十二チームにより決勝大会を行う、八コートを使用し、四チームによるリーグ戦を実施しコート代表を決め、八チームのトーナメント戦を行う、当日は曇り勝ちで肌寒い日であったが、寒さも何のその選手は懸命にスティックを握り素晴らしい試合を展開した。

優勝 練馬ダイヤモンド  
準優勝 クローバー会クラブ  
三位 練馬エスカルゴ  
敢闘賞 田柄スターズA  
練馬ダイヤモンドチームは昨年に続き連続優勝の偉業を樹てた強豪心から祝福いたします。(伏見順)

卓球競技  
十一月十六日、二十四日、三十日  
練馬区立総合体育館  
参加人員 八九八名

中学生 シングルス  
男子の部  
一位 村上雅弘 上石神井中  
二位 山内 平 石神井中  
三位 江井知世 上石神井中  
三位 吉野信之 練馬中  
女子の部  
一位 上条純子 光が丘一中  
二位 須川京子 練馬中  
三位 原田佳津江 光が丘一中  
三位 西本知香 光が丘一中

- 一般男子 シングルス
- 一位 若林久敏 フライデー
- 二位 吉田和己 フライデー
- 三位 羽岡晋太郎 グリーン
- 三位 頼所 孝 北町
- 男子三〇才代 シングルス
- 一位 高橋 武 フライデー
- 二位 根本 章 春日町
- 三位 吉沢幸夫 桜台
- 三位 生沢誠一 T・K
- 男子四〇才代 シングルス
- 一位 小川 晋 フライデー
- 二位 井上五男 都交通局
- 三位 島倉政美 卓進
- 三位 谷治邦彦 貫井
- 男子五〇才代 シングルス
- 一位 田中五郎 T・K
- 二位 天羽敏隆 T・K
- 三位 上野豊治 フライデー
- 三位 鈴木利雄 貫井
- 一般女子 シングルス
- 一位 生田目栄子 旭丘
- 二位 俵山佳子 フライデー
- 三位 田中理枝 フライデー
- 三位 土屋江里子 フライデー
- 女子三〇才代 シングルス
- 一位 帝邸由美 旭町
- 二位 千本裕子 北町田
- 三位 後藤和子 早宮
- 三位 榎島静子 旭町
- 女子四〇才代 シングルス
- 一位 渡部カネ子 フライデー
- 二位 小林昌子 豊東
- 三位 山地 光 豊東
- 三位 橋本幸子 大泉
- 女子五〇才代 シングルス
- 一位 東宮幸子 ロク
- 二位 藤井愛子 フレンド
- 三位 成田 幸 石泉
- 三位 関山時枝 貫井
- 一般男子 ダブルス
- 一位 笠原鉄、吉田和 貫井ク
- 二位 吉田実、小関 卓栄会
- 三位 笠原孝、堀越 卓栄会

<p>太陽徽章 千代田区外神田 2-1-15 TEL 255-2701</p>	<p>弓具一式 吉田弓具 板橋区若木2-13-416 TEL 932-8046</p>	<p>室内装飾 (有)滝商会 田柄2-9-5 TEL 975-5611</p>	<p>(有)谷崎商店 山本英夫 平和台2-49-14 TEL 932-8376</p>
---	---	---	---

三位 杉剣、山根 卓進

◎一般女子 ダブルス

一位 渡辺、俣山 フライデー

二位 井上、下久保 富士ク

三位 山地、小林 豊栄

三位 高橋、佐藤 グロー

後記 吉浦邦良

今年度より、ダブルスを追加し、

三日間の大会となり、シングルス

と違った楽しさが参加者に好評で

あった、家庭婦人の参加者が増え

るに従って、今まで考えられない

「ケガ」が起きたが、大事に至ら

なくてよかった。無事終了。

サッカー競技

九月六日―十一月二十二日

中大ランドサッカー場 他

◎少年の部

。一部(六年生以下) 五九チーム

優勝 豊玉スポーツクラブ

準優勝 練三クラブ

三位 富士見台チーム

。二部(五年生以下)

優勝 南町イレブンチーム

準優勝 FC アローチーム

三位 学大付同好会

◎一般の部

優勝 FC 練馬チーム

準優勝 チュシロースチーム

三位 FC 大泉チーム

参加人員 二八〇名

後記 本間弘一

大会もほぼ順調に予定通り進行し

た、一般の部は初参加チームが、

一位、二位を占めた。両チームと

も二〇才前後の若い選手を集め、

スピードで他のチームに勝ってい

た。少年の部も同じく、スピード

のあるチームが勝ち進み、すばら

しい試合を見せてくれた。スピー

ド、スタミナ、スピリットとも三

拍子そろっており、実力は紙一重

伯仲している。練馬区全体のレベ

ルが着実に上がってきているとい

えよう。

スケート競技

十一月二十三日(日)

東伏見アイスアリーナ

参加人員 六七名

◎フィギュア 一部

。一般の部

一位 浅沼昌志 二二二

二位 浅沼令子 二二二

三位 渡辺憲子 二二二

。少年の部

一位 尾方タラウチア 二二二

二位 尾方クリストフル 二二二

三位 粕谷美穂 二二二

◎フィギュア 二部

。一般の部

一位 小沢正美 一四二

二位 丸山香織 一四二

三位 小林 浩 一四二

。少年の部

一位 元田麗子 一四二

二位 厨麻美子 一四二

三位 小島夏織 一四二

◎スピード 一部

。一般の部 五〇〇米

一位 渡辺 徹 一分九秒七三

二位 鶴見展哉 一分十秒七二

三位 浜野幸次郎 一分十秒九一

。少年の部

一位 嶋 健児 一分十八秒〇二

二位 河村太郎 一分十九秒〇四

三位 副島信行 一分十九秒六

◎スピード 二部

。一般の部 一〇〇米

一位 黒田一樹 二四秒一六

二位 川人好史 二四秒六五

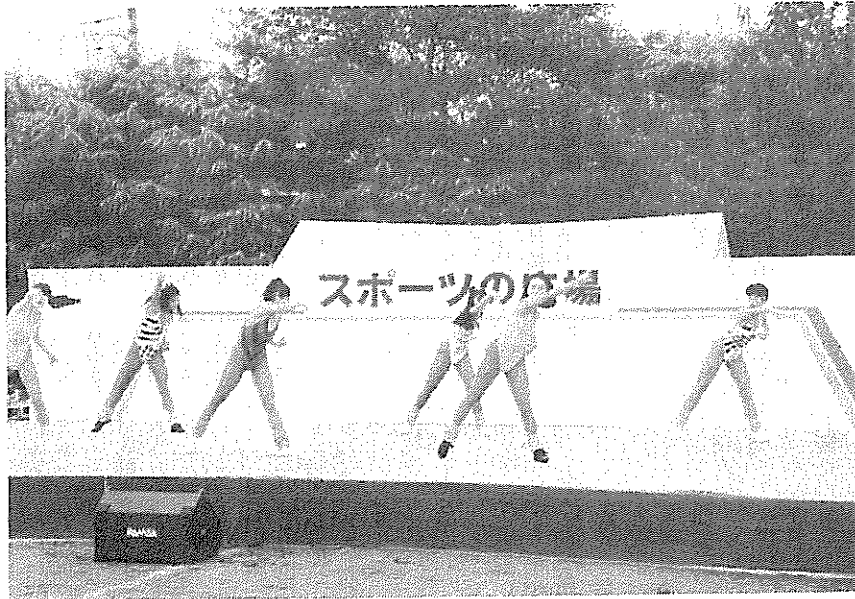
三位 神谷貞一 二四秒九三

。少年の部

一位 黒田大樹 二五秒〇三

二位 磯田美都 二六秒五八

三位 服部節子 二八秒二四



区民祭スポーツ広場

BROOKS (日本ゴム株式会社)

中央区京橋 2 - 8 - 18 (昭和ビル) TEL 562 - 2271

第九回練馬区民祭

十三万の人出で大にぎわい  
スポーツ広場も大盛況

恒例の区本祭も第九回を迎え、今年も豊島園を主会場として行われた。

育てよう心をつなぐと、

広げようふれあいの輪

午前九時、豊島園正門前のテニアカットで開場、入場者はなだれ込んだ。

園内は八ヶ所の広場

- 。おまつり。くらし。子供
  - 。ことばき。みどり。若者
  - 。スポーツ。文化
- 午前十時三十分よりは、千川通りの「大パレード」が開始され、午

城北五区  
親善柔道大会

六月十五日(日)

城西大学附属城西高校体育館

- 優勝 練馬区
- 準優勝 板橋区
- 三位 豊島区



後一時 野外ステージでセレモニーが行われた。

我々体協が中心となつての「スポーツの広場」は、

。八種目のチャレンジコーナー

。ステージ中心のデモストレーション

。ヨシ(以上豊島園)

。西武球団コーチの少年野球教室

。駅伝競技会

と、三会場にて行われた。

各団体よりの委員二十五名、協力員二〇〇名の活躍により、区民の参加も例年以上に多く、楽しい一日となった。

城北四区  
親善陸上競技大会

十一月三日(祭)

中央グランド跡地陸上競技場

- 優勝 練馬区
- 準優勝 板橋区
- 三位 北区

快晴に恵まれ、熱戦に、熱戦がつづき、最終リレー結果で、優勝を獲ち得た。選手、役員の皆様ご協力ありがとうございました。

(練馬区 加藤)

第十七回全国家庭婦人バレーボール大会

練馬代表・西クラブ大健闘  
準優勝に輝く(D組)



村 本 建 設 (株)

千代田区二番町 3 - 4

TEL 238-2151

大会は七月三十一日から八月三日迄の四日間にわたり駒沢体育館を主会場に開かれました。

三十一日の駒沢体育館での開会式では西クラブは東京A代表として全国四十七都道府県、代表四十九チーム(北海道?東京?)の中、十三番目に入場行進し、赤と白のユニフォーム姿に大きな声援がありました。

一日は駒沢体育館での親善試合、二日は江戸川体育館でのトーナメント戦、三日の決勝戦では惜しくも敗れたもののD組準優勝という素晴らしい成績を上げることができました。

西クラブは大泉西中の区域のPTAを中心として今年三月にスタートしたばかりの急造チーム、二〇〇坪のフォワードを軸にした攻撃型のチームとして連日、練習に次ぐ練習を重ね、万全の体制で臨みました。

尚、西クラブは東京代表として、八年前にも出場しており、二度目の快挙となりました。

- 西クラブ 2-0 京都
- 西クラブ 2-1 島根
- 西クラブ 2-0 長崎
- 滋賀 2-0 西クラブ

### 都民大会 水泳競技に 女子チーム 総合優勝

六月十二日三原台温水プールにて選考会を行い、練習を重ね、すばらしい成果となった。男子三種目女子七種目が決勝に残り、選手・応援が一体となり、女子総合優勝を果した。中でも女子一〇〇米平泳ぎで重谷美真選手が一分二十二秒四三の大会新記録で、又五〇米バタフライで伊勢多恵子選手が三十二秒〇一の大会新記録で優勝し、最終レース女子二〇〇米リレー前に杉並区を二秒リードしていた。勝敗はこのレースにかかった。

スタートの第一泳者鈴木孝栄選手がトップに立ち、第二泳者重谷美真選手に続いて第三泳者高橋美紀選手に引きつぎ、すこし遅れて最終泳者伊勢多恵子選手になり、ゴールに三十米でトップになり、総合優勝を獲ちとりました。

なお、伊勢多恵子選手はロスオリピック代表選手であり、現在でも一〇〇米バタフライでは日本記録保持者であり、二年間のプラン

### 城北四区バレーボール大会

- 優勝 北区 二十二点
- 男子 八點
- 女子 五點
- 家庭婦人 九點
- 二位 豊島区 二十一点
- 男子 八點
- 女子 六點
- 家庭婦人 四點
- 三位 板橋区 十四点
- 男子 五點
- 女子 二點
- 家庭婦人 四點

クもなんのその、すばらしい力を発揮され、会場の選手、役員、観客から暖かい拍手が送られた。なお男子選手も頑張りました。ありがとう、ございました。(山田)

- ※決勝成績
- ◎女子二〇〇米メドレーリレー 二位 鈴木、重谷、伊勢、高橋 二分二十四秒三〇
- ◎女子一〇〇米 平泳ぎ 一位 重谷美真子 一分二十二秒四二(大会新)
- ◎女子二〇〇米バタフライ 一位 伊勢多恵美 三十二秒〇一(大会新)
- ◎女子個人メドレー 三位 高橋美紀 三分〇七秒七七
- ◎女子二〇〇米リレー 一位 鈴木、重谷、高橋、伊勢 二分〇七秒八〇
- ◎女子五〇米自由型 一位 鈴木孝栄 三十秒五〇

- ◎三位 練馬区 十四点
- 男子 三点
- 女子 三点
- 家庭婦人 八點

八月下旬に行なわれた都予選で、優勝した。練馬すすしろクラブは、都代表として十一月八日から十日にかけて、東京で行なわれた全国青年大会に出場しました。順当に勝ち進み、決勝では優勝候補の一角と目された。沖縄県と当たり、まさに死闘の末、優勝しました。昭和51年大会から、丁度10年ぶり、二回目の優勝です。

練馬すすしろクラブは、区内のチームから、ピックアップされた選手達の構成する選抜チームで、春の都民大会で三位に入賞しています。

- ※戦績
- 第一回戦 東京 91-59 島根県
- 第二回戦 東京 102-31 福井県
- 第三回戦 東京 80-49 愛知県
- 第四回戦 東京 85-52 青森県
- 決勝戦 東京 93-86 沖縄県 (安藤幹晃)

**NITES : 株式会社 ナイツ**

渋谷区千駄ヶ谷 5-4-9 第20スカイビル 1F TEL 354-8981

第6回 西武杯  
城北五区少年柔道大会

さわやかなスポーツ日和となった10月10日の体育の日に、西武スポーツ池袋店8Fのシェイプアップジムに於いて、第六回西武杯城北五区少年柔道大会がおこなわれた。同日、中学校の学年別柔道大会が講道館で開催されており、中学生の主力メンバーを多数欠いてはいたが、小学生6名を含めた、出場選手15名の健闘はすばらしいものであった。

一回戦の対荒川区戦と二回戦の対豊島区戦では、出場した小学生6名がよく頑張つて、一回戦4ポイント、二回戦5ポイントをそれぞれ獲得して、試合を前半から有利にすすめた。しかし、決勝戦になるとさすがに苦しく、北区に対して五鋒の11人まで戦った結果が、

練馬区3-5北区と、大変苦しい状況に陥った。だが、この後に続く中学生がよく奮起し、3人が続けて一本勝ちをおさめ、残る大将も引き分けて、

練馬区6-5北区と、逆転して、昨年を引き続いての連覇を果した。なお、今大会における、練馬区の優秀選手は、全ての試合でポイントを奪った、小学五年生の新井和彦選手と中学二年生の鈴木正雄選手にきまり、西武スポーツ池袋店の館長古川殿氏より記念品を贈られた。

第二十回  
区バドミントン  
会長杯・争奪戦

日程 六月二十二日(月)  
六月二十九日(月)

場所 区総合体育館

◎男子 一部 複

- 一位 小林、村田(春日一般)
- 二位 渡辺、菅原(石高OB)
- 三位 正田、谷川(一般)

◎女子 一部 複

- 一位 西野、芳賀(練馬ク)
- 二位 合田、春日(エーテル)
- 三位 石田、古内(フット)

◎男子 一部 単

- 一位 小林 (春日)
- 二位 新田 (春日)
- 三位 仲田 (ウイングス)

◎女子 一部 単

- 一位 合田 (エーテル)
- 二位 石田 (フットフォールツ)
- 三位 古内 (フットフォールツ)

◎男子 一部 複

- 一位 東、大出(埼玉)
- 二位 土屋、伊藤(春日)
- 三位 伊藤、藤巻(ファミリー)
- 三位 鳥村、佐藤(クリアーズ)

◎女子 一部 複

- 一位 塚原、斎藤(練馬ク)
- 二位 伊丹、小泉(イーグル)
- 三位 中山、木島(フリウェイ)

池田、荒木(ピュア)

- ◎男子 一部 単
- 一位 大出 (埼玉)
  - 二位 小寺 (クリアーズ)
  - 三位 清田 (埼玉)
- 平山 (春日)

- ◎女子 一部 単
- 一位 坂本 (クリアーズ)
  - 二位 吉沢 (富士見高)
  - 三位 大谷地 (富士見高)

野口嘉郎理事長

国際ローラースケート連盟

副会長就任祝賀会



祝賀会で挨拶する奥山会長と野口夫妻

東京ガス株式会社  
東京北支社

練馬区錦2-18-15      TEL 934-5131      大代表

練馬区体育協会理事長、日本ローラースケート連盟会長・野口嘉郎氏の「国際ローラースケート連盟副会長就任祝賀会」が菊花咲き誇る十一月十八日夜、港区高輪の品川プリンスホテルバンケットホールで、日本ローラースケート連盟と練馬区各関係団体の合同主催で盛大に挙行された。発起人代表に日本ローラースケート連盟副会長の林泰章岡谷市長と、練馬区体育協会展長奥山則男都議会議員がなり、二百余名が参集した。

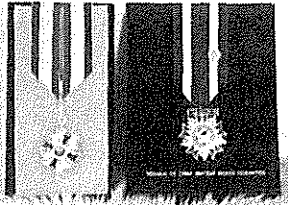
第一部の式典は拍手に迎えられて野口夫妻の入場、奥田真輔祝賀会準備委員長の開会のことは、つづいて奥山都議、林市長は主催者側挨拶に立ち「ちみづな統率力と抜群の行動力で、世界の中ではらしい実績を示し、ローラースケートを世界のスポーツに育てあげた」と賞讃の挨拶が行われた。

来賓祝辞として中村靖衆議院議員、小野清子参議院議員、三浦忠正区助役、両角日本ローラースケート連盟顧問から、それぞれ日本の代表として国際人としての活躍を称讃し方来の拍手を送った。又国際ローラースケート連盟バンローケル会長、鈴木俊一東京都知事よりメッセージの朗読、中曾根総理外大ぜいの祝電が紹介された。つづいて大韓体育会と、中華民国(台湾)体育協会からの感謝状、栄誉章、記念品の贈呈、日本ローラー

スケート連盟からの記念品と、発起人一同からの花束が、夫妻に贈られた。野口氏よりの熱誠あふれる感謝と今後の抱負の御札の言葉に場内よりわれんばかりの大拍手が贈られた。第二部は岩波三郎教育長の「次は世界連盟会長就任とローラースケートのオリンピック参加を願って……」のおんどで乾杯、歓談に入り、ローラースケート競技のVTR放映や、御諏訪太鼓(宗家小口大八さん他五名)の勇壮な熱演で祝賀ムードはいつきに盛り上がり歓談がつづいた。

征矢才、日本ローラースケート連盟理事の方蔵三唱、岩片則雄連盟事務局長の開会の言葉で良夜は更けた。

関係者の協力に対し、紙上よりお礼申し上げます。又野口さんのますますのご活躍を心からお祈り申し上げます。(天野文男)



韓国体育会  
中華民国体育協会  
より贈られた栄誉勲章

▲お礼 野口嘉郎▼  
この度「国際連盟副会長就任」にあたり、練馬区体育協会、並に競技団体の皆様により、盛大な祝賀会を開催していただき、誠に有難うございました。

紙上をお借りいたしました、心から厚くお礼申し上げます。

アイス、ローラーの両スケート競技での四十年!!

一つの競技組織を創り、育てた経験が、練馬区体協に於ても生かされ、二十年間役員として働くことが出来ました。

私はいずれの場においても、全力投球をモットーに頑張ってきました。全てその企画から準備・運営にいたるまで、ベストでなくてはならないと考え、馬車馬の如く働いてきたと自負しております。

その反面、アマススポーツ関係に於ては見返りを求めることは出来ません。夢の実現とそれにともなう自満足しかありません。それが日本を創り、育て、アジア、世界へと自然につながる結果として、多くの人々の信頼になって表れて来たものといえます。

計算して出来るものではありません。限らない努力と恵まれた環境に幸運もかせかない条件であります。私は出発点から今日までの三十五年間、努力・対人関係、家庭、と

運、全てが揃っていたといえます。練馬に於ても、体協関係の諸先輩に、行政関係の指導者に恵まれ、人と人とのつながりが今日をまたらしたと思っております。

私のスポーツ人生の中で得た教訓の一つとして

「強い信念と、努力をおしまぬ努力の前には不可能の文字はない」と云う言葉です。

私の人生を振り返る時、無理だと云われた事業もなんとかやりとげて来ました。

★世界選手権の東京開催  
★アジア選手権の初開催  
★体協創立三十周年事業  
そして、

★練馬体協の財団法人化  
絶対に成就しなければなりません。人生は絶えず「夢」を描き、これを達成する「旅」だと思えます。私はこれを「ロマン」と考え、生ある限り「ロマン」の探究の旅をつづきたいと思っております。

発行 練馬区体育協会  
練馬区谷原一ノ七ノ五  
区立総合体育館内  
Tel 九九五二二八〇七

代表 奥山 則男  
編集 野口 嘉郎  
印刷 天野 文男  
工芸社

(株) 豊 島 園

練馬区向山 3-25-1 TEL 990-3131